

小学校

s 2-5

形づくり

2学年

【ねらい】

身の回りにあるものの形についての観察や構成などの活動を通して、図形についての理解の基礎となる経験を豊かにする。

【特徴】

◇ 指定した図形を、縦方向、横方向の移動だけでなく、回転させることもできます。

【関連する単元】



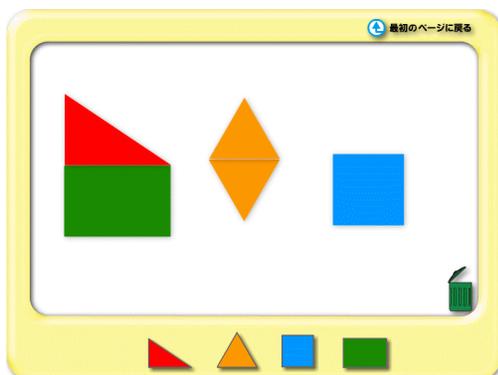
【活用場面】 導入段階の課題提示



より図形の構成要素に着目させることができます

形づくりの様子を移動させたり回転させたりしながらみせることができるため、より図形の構成要素に着目した活動に向けた学習活動を進めることができます。

- ◇ より目的を持った形づくりの作業をさせるため、例として形づくりの様子を提示します。このとき、児童はその様子を見ながら自分が描こうとすることをイメージさせますが、より広がりを持たせるために指導者は横移動や縦移動だけでなく、回転も入れながら例を示します。
- ◇ 児童に、形づくりをさせ、発表させます。
- ※ 児童が考えた形の一部を取り上げ、どのように移動させたかを見せることも大切なポイントです。



敷き詰めの様子を図形を移動させながら見せることができるため、規則的に並ぶ様子から気づきを促し、これから学習する図形の理解の素地を養うことに有効です。

- ◇ きれいに並べた児童がいれば、その児童の作品を取り上げ、さらに敷き詰める様子を、画面で見せます。
- ◇ 規則的に並ぶことによって、隙間がなくなっていくことや、きれいに並んでいるなどの感想を話し合います。